

6 消安第4796号-1
令和 6 年12月3日

食品安全委員会
委員長 山本 茂貴 殿

農林水産大臣 江藤 拓

食品健康影響評価について

食品安全基本法（平成15年法律第48号。以下「法」という。）第24条第1項第14号、食品安全委員会令（平成15年政令第273号）第1条第1項及び食品安全委員会令第1条第1項の内閣府令で定めるときを定める内閣府令（平成15年内閣府令第66号）第3号の規定に基づき、下記事項に係る法第11条第1項に規定する食品健康影響評価について、貴委員会の意見を求めます。

記

飼料及び飼料添加物の成分規格等に関する省令（昭和51年農林省令第35号）別表第1の1の（1）のシの規定に基づき、次の飼料の安全性についての確認を行うこと

半矮性トウモロコシMON94804系統



半矮性トウモロコシ MON94804 系統（飼料）に係る食品健康影響評価について

1. 趣旨

「半矮性トウモロコシ MON94804 系統」については、令和 5 年 10 月 3 日付けでバイエルクロップサイエンス株式会社から組換え DNA 技術応用飼料の安全性確認の申請があったことから、食品安全基本法（平成 15 年法律第 48 号）第 24 条第 1 項の規定に基づき、食品安全委員会に食品健康影響評価を依頼するものである。

2. 評価依頼品目の概要

本品目は、トウモロコシのデント種 HCL301 系統を宿主とし、*GA20ox3* 遺伝子、*GA20ox5* 遺伝子のコード配列及びイネ由来の 3 つの *Osa-miR1425* フラグメントから成る *GA20ox_SUP* 配列が導入されている。*GA20ox_SUP* 配列の転写産物により RNAi が起こり、ジベレリン 20 酸化酵素遺伝子である *ZmGA20ox3* 遺伝子及び *ZmGA20ox5* 遺伝子の発現が抑制されている。

3. 付与される形質の概要

導入された *GA20ox_SUP* 配列の発現によって産生される転写産物が RNA 干渉 (RNAi) 機構により認識され、トウモロコシ内在性のジベレリン 20 酸化酵素遺伝子である *ZmGA20ox3* 遺伝子及び *ZmGA20ox5* 遺伝子の発現を抑制する。この抑制により、茎のジベレリン含有量が低下し、従来トウモロコシと比較して、節間が狭まり、その結果、稈長が短くなる。

4. 利用目的及び利用方法

本品目の飼料としての利用目的や利用方法は、従来トウモロコシと相違がない。

5. 海外の状況

本品目は、カナダにおいて飼料として承認されている。

6. 今後の方針

食品安全委員会からの食品健康影響評価の結果を得た後、官庁報告等の手続きを進める。